

校訓

「志農創造」

農業を志した以上は、常に高い理想のもとに国際化、技術革新・情報化など、時代の要求を的確にとらえ、旺盛な向学心を持って新しい農業を創造し、その使命に応える農業人とならなければならない。

教育理念

本校は、千葉県農業の発展に寄与する優れた担い手及び指導者の育成を教育目標に掲げ、次の四つを教育理念としています。

- 広い視野を持つ豊かな人間性の形成
- 高度な専門的知識・技術・経営管理能力の習得
- 地域社会における指導者としての資質の養成
- 土に根ざした実践力のかん養



校舎全景

沿革

本校の前身である千葉県農業大学校は、農業短期大学校と農業経営短期大学校を統合し、昭和54年に本県唯一の農業者研修教育施設として、東金市に開校しました。その後、平成24年に専修学校「千葉県立農業大学校」となりました。これまでに3,279名の卒業生を社会に送り出しています。

施設の概要

本校は、本館、体育館、学生寮等の施設、学習に必要な設備、実習農場等を備えています。

● 本校施設(東金市家之子)

建物・施設 7ha
実習農場等 8ha

● 農業研修施設(東金市油井)

実習農場等 4ha

● 農業機械化研修施設(千葉市緑区)

運転技能研修コース 4ha



広い栽培ほ場



建ち並ぶハウス群

千葉県立農業大学校の魅力

温暖な気候と豊かな大地に恵まれた千葉県は全国有数の農業県であり、当校の多くの卒業生が県内の農業分野で活躍しています。

このような恵まれた環境の中で、実践的な農業を学ぶことができます。

充実したカリキュラム

● 幅広く学べるカリキュラム構成

農産物の生産、家畜の飼育をはじめマーケティング、スマート農業、食品加工等

● 進路決定をサポート

一人ひとりの進路を実現するために年間を通じてキャリアサポートを実施

- ◆ キャリア基礎講座(農学科)
- ◆ キャリアサポート実習(農学科)
- ◆ 職業紹介業務に基づく進路指導(農学科、研究科)

● 課題解決型学習の取組

自ら課題を設定し、栽培等計画を作成。課題に基づく調査・研究を行い、課題解決能力を養う課題解決型学習を実施



実践農業の体験学習

● 先進農家等への派遣実習(農学科)

優れた先進農家等で、一定期間仕事や生活を共にし、農業の現実や優れた栽培技術を学ぶ農業派遣実習

● インターンシップ研修(研究科)

農業関連企業・機関等で職業体験を行い、職業観の醸成、経営や販売戦略、消費者重視の生産・流通、地域づくりなどを実践的に学ぶインターンシップ研修

少ない経費負担

快適な学習環境



新設した出荷調製施設



リニューアルなった大講義室



日当たりのよい学生寮

多彩な11の専攻教室(農学科、研究科)

- ◆ 作物 ◆ 施設野菜 ◆ 露地野菜 ◆ 果樹園芸
- ◆ 花き園芸 ◆ 畜産 ◆ 情報経営 ◆ 食品加工
- ◆ 生物工学 ◆ 土壌肥料 ◆ 病害虫

ビジネス感覚を養う農業経営の学習

● 専攻実習で直売を実践(農学科)

● 経営感覚を学ぶ「模擬会社」(研究科)

- ◆ 農業経営実習の授業で模擬会社を運営
- ◆ 本校で生産した農産物や加工品の販売、観光農園の運営



農産物の直売

専修学校のメリット

- ◆ 専門士(農業専門課程)の称号を付与
- ◆ 4年制大学編入学が可能
- ◆ 日本学生支援機構等の奨学金制度が利用可能
- ◆ 就農・就職に対する充実した支援

多様な免許・資格の取得

- ◆ 大型特殊自動車(農耕車限定) ◆ 農業機械士
 - ◆ 小型車両系建設機械 ◆ フォークリフト ◆ 家畜商
 - ◆ 日本農業技術検定 ◆ 日商簿記
 - ◆ 毒物劇物取扱者 ◆ 食品衛生責任者 ほか
- ※取得に別途経費が必要な免許・資格が含まれます。

寮生活による仲間づくり

- ◆ 農学科1年生全員による寮生活